

心の宝

令和5年 夏号

ラベンダー
(和名・薫衣草)

花言葉

あなたを待っています、
清潔、幸せが来る

宗華法本頭

盆棚（精霊棚）の飾り方

お盆期間中は、普段にも増してご先祖様や新盆の霊位に感謝の気持ちを捧げるために、お仏壇の前に盆棚（あるいは精霊棚）という特別な祭壇をおつくりする地域があります。左のイラストを参考に、各ご家庭にてできる限りのお飾りを行ってみてください。

※お盆のご供養や風習は地域によって異なりますので、詳細は菩提寺にお尋ねください。



盆棚の飾り方の例

- ① ほおずき・笹竹
- ② だんご・そうめん
- ③ 水の子（なすの賽の目）
- ④ 蓮の葉に水
- ⑤ きゅうりの馬
- ⑥ なすの牛
- ⑦ みそはぎ
- ⑧ まいも・いじり

中村日玄 猯下を偲んで



中村 猯下

令和5年1月10日、元管長で総本山妙満寺第305世中村日玄猯下（王舎城院通寺第38世、昭和21年に妙光寺並びに光泉寺にそれぞれ就任、法灯を継承されました。実に78年に亘り、寺門の興隆と檀信徒教化に邁進されました。また、猯下の豊富な識見と真摯な姿勢は等しく宗門の認める所となり、平成4年、宗務次長を皮切りに教務部長、大学林長、本山総務等の各要職を歴任されました。平成12年には、宗務総長に就任、宗務を6年に亘り統括され、その在職中、宗祖日蓮大聖人立教開宗750年慶讃事業奉行委員長として陣頭指揮を執られ、成満されました。平成19年には長年の法勲により、満場一致で顕本法華宗管長・総本山妙満寺第305世貫首に推戴されました。また世事では、千葉県山武市松尾町の収入役や保護司として、地域発展や福祉増進のためにご尽力をいただきました。

猯下は昭和10年に中村通寛上人のもと剃髮得度、昭和16年に総合宗学林を卒業、昭和20年第5教区円寿寺第38世、昭和21年に妙光寺並びに光泉寺にそれぞれ就任、法灯を継承されました。実に78年に亘り、寺門の興隆と檀信徒教化に邁進されました。また、猯下の豊富な識見と真摯な姿勢は等しく宗門の認める所となり、平成4年、宗務次長を皮切りに教務部長、大学林長、本山総務等の各要職を歴任されました。平成12年には、宗務総長に就任、宗務を6年に亘り統括され、その在職中、宗祖日蓮大聖人立教開宗750年慶讃事業奉行委員長として陣頭指揮を執られ、成満されました。

平成19年には長年の法勲により、満場一致で顕本法華宗管長・総本山妙満寺第305世貫首に推戴されました。また世事では、千葉県山武市松尾町の収入役や保護司として、地域発展や福祉増進のためにご尽力をいただきました。

猯下は、幼少からの僧坊生活のご苦労と、戦中は近衛兵としての軍隊経験を矜持として、お題目信仰の生涯を貫き通されました。改めてここに中村日玄猯下の増円妙道をお祈り申し上げます。

合 掌

顕本法華宗 宗務総長
千葉県山武郡 妙覚寺住職

河野時巧

※本誌令和3年新年号に、「中村日玄猯下百寿記念インタビュー」が掲載されています。



信徒の心得

- 一、私たちの宗旨は顕本法華宗です
- 一、顕本法華宗の総本山は京都の妙満寺です
- 一、私たちは日蓮大聖人が定められた大曼荼羅を御本尊として篤く仏・法・僧の三宝さまに帰依します
- 一、私たちは妙法蓮華経と日蓮大聖人の御書を教への拠り所とします
- 一、私たちはお釈迦さまを教主と仰ぎ日蓮大聖人を宗祖日什大正師を開祖として経巻相承を宗是とします
- 一、私たちはお釈迦さまの大慈大悲を信じて努めて菩薩の行を実践します

目次

春季報恩大法要	3
まなびの時間	7
聖訓カレンダー	11
ひとくち法話	14
仏教Q&A	15
ぶらり寺々を訪ねて	16
住職からのまごころ一品	18
まちがい絵さがし	20
宗門だより／こちら編集局	21
本山だより	23
暑中見舞い	24

令和5年

春季報恩大法要



5月20日(土)・21日(日)の両日に亘り、京都の総本山妙満寺において、大川日仰猊下大導師のもと、河野時巧宗務総長、土持栄孝本山総務、全国末寺僧員、顕立雅楽会出仕により、令和5年度春季報恩大法要が厳修されました。

令和2年より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参拝者の人数制限が設けられていましたが、感染症法上の位置付けが5類移行となり、4年ぶりに団体参拝も再開され、インターネットによるリアルタイム動画配信(リモート参拝)も含め、多くの檀信徒が参詣されました。





東京都 天妙国寺住職
藤崎行学師

権大僧正
辞令伝達式



石川県 金沢市 本覚寺住職
白井謙光師
(名代・白井鍛光師)



大導師：大川日仰祝下

法要



参拝される檀信徒



顕立雅楽会



大川日仰祝下の
御親教

「安珍清姫の鐘」 鐘供養



鐘の由来が
刻まれた銘文



切り火による
厨子開帳



ご来賓の
和歌山 道成寺
小野俊成様



「是好良薬」

布教総監
秋葉敬真師
(東京 法成寺住職)



「感応道交」

特命布教師
桑村信慶師
(京都 法光寺住職)

法話

令和5年 春季報恩大法要

動画配信

当日の各座法要・法話の映像は、右記QRコードより視聴できます。また、総本山妙満寺と宗門ホームページからも視聴することができます。



令和5年5月21日
第二座／第三座

*映像が表示されない場合は、Youtube 総本山妙満寺公式チャンネルからご視聴ください。

まなびの時間

甦る

よみがえ

筆者の更生保護活動については、令和2年新年号「誰一人取り残さない」と、令和3年秋号「一人との繋がり」とを合わせてお読みください。

京都府 舞鶴市 法光寺住職
京都府保護司会連合会会長
特命布教師

桑村信慶



更生保護とは「犯罪や非行をした人たちの立ち直りを社会の中で見守り、地域のチカラで支えていく」ことです。

犯罪や非行をした人たちが自立し改善更生することを助けることで、私たちの住む社会を保護し、個人と公共の福祉を増進しようとする活動が更生保護です。

この更生保護の活動は、法務省保護観察所をはじめとした国の機関と、更生保護ボランティアからなる民間の方々協力し働かれています。

保護司は民間のボランティアです。全国で約47000人の方が活動しており、保護司の活動の中に「保護観察」があります。保護